

レジリエントな社会への変革をリードする
産官学連携横浜国際教育プログラム

大学の世界展開力強化事業 (2022年度選定)
横浜国立大学

YOKOHAMA-SXIP インド・オーストラリア派遣 2023年度募集

応募期間

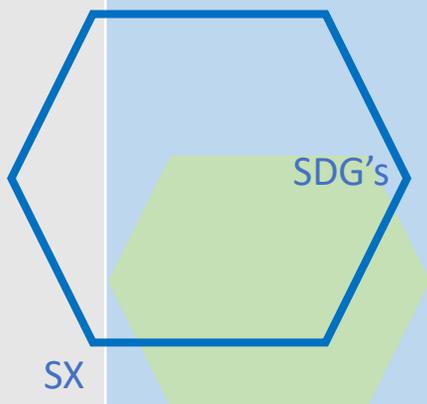
5月15日(月)

~5月31日(水)



グローバル社会のサステナビリティ課題の解決を目指し
レジリエントな社会への変革をリードし持続可能な
未来社会を創造するSX (サステナビリティ・トランス
フォーメーション) 人材の育成プログラムです。

Global



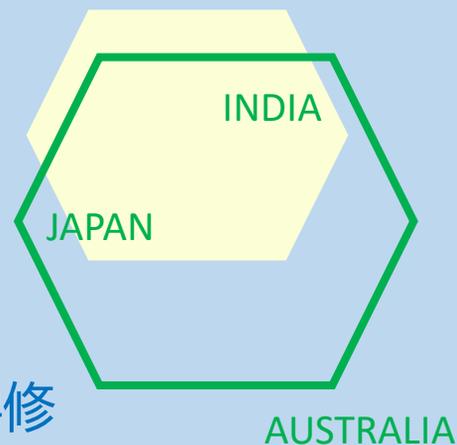
海外協定校との国際協働学修

□ インド

アンナ大学
インド工科大学カンプール校
パンジャブ大学
ベロール工科大学

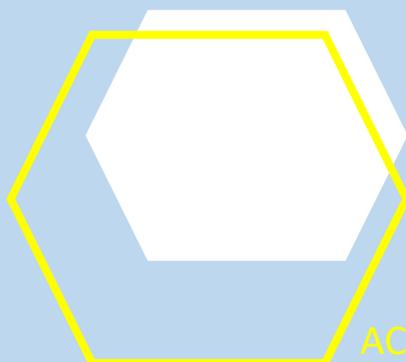
□ オーストラリア

グリフィス大学
ニューカッスル大学



INDUSTRY

GOVERNMENT



横浜・神奈川エリアの産官学連携

ACADEMIA

プログラムの概要

- ✓ 海外協定校の学生とグループを組み、SDGs課題について議論する“SXIP国際協働演習”
- ✓ 神奈川地区でSDGsに取り組む企業等を訪問する“インダストリアルツアー”
- ✓ グループの協働学修の成果を英語で発表する“国際シンポジウム”
- ✓ 協定校と本学を相互に訪問（派遣・受入）する“リアル”交流とオンライン上で議論を交わす“バーチャル”交流のハイブリッド実施

海外派遣

- ✓ 演習の一環として、協定校（インド・オーストラリア）への訪問（約10日間のショートステイ）を行います。
- ✓ 大学が費用の一部（航空運賃等）を負担します。
- ✓ 自己負担（現地宿泊費、海外旅行傷害保険、食費・現地交通費その他）があります。
- ✓ 一定の資格・要件を満たす学生には日本学生支援機構（JASSO）から奨学金の支援があります。（インド：6万円、オーストラリア：7万円）

スケジュール

募集期限	: 5月31日（水）14時
面接・選考結果通知	: 6月中旬
グループ学修（オンライン）	: 6～9月
協定校派遣	: 8月～翌3月（派遣先により異なる）
協定校学生受入交流	: 9月（一部協定校は別日程）
国際シンポジウム（成果発表）	: 9月13日～14日
事後報告会	: 2月（予定）

応募資格

本学の正規の学生であること（留学生は除く）
協定校ごとに指定した学部・学府の所属であること



詳細は募集要項（5/15公開）を確認→